

社団法人 秋田県技能士会連合会の解散について

社団法人 秋田県技能士会連合会は平成25年3月31日をもって解散する。

(解散理由)

公益法人制度改革に伴う当技能士会連合会の進路として、一般社団法人への移行も検討したものの、会員が減少しているなどの現在の状況や組織体制、各都道府県の類似の16の技能士会の動向、更に今後の当会の進む方向性から判断し、任意団体が妥当だという結論に至り、平成24年度通常総会で承認されました。

当連合会は、昭和61年12月16日に設立認可を受け社団法人格を有し、「技能士の資質の向上と社会的地位の向上を図ると共に、関係団体との連絡協調により、消費者利益の実現を推進し、もって産業及び社会の発展に寄与すること」を目的に事業実施をして参りました。

しかし、近年の運営状況を見ると、今後は従来目的である「技能士の資質の向上や社会的地位の向上」といった技能士全体に重点を置いた活動に加え、会員個人にも重きを置いた事業の実施を行うなど、軌道修正を図っていくことが会を存続させるうえでも必要であります。

公益法人制度改革を機に社団法人格を廃し、会員の有益性も考慮した組織へと移行していくために、社団法人 秋田県技能士会連合会は、平成25年3月31日をもって解散するものであります。